

生 活

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	どきどき わくわく 新編 あたらしい せいかつ 上 あしたへ ジャンプ 新編 新しい 生活 下
4	大 日 本	新版 たのしいせいかつ 上 だいすき 新版 たのしいせいかつ 下 ひろがれ
11	学 図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 上 みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 下
17	教 出	せいかつ上 みんな なかよし せいかつ下 なかよし ひろがれ
26	信 教	せいかつ 上 あおぞら せいかつ 下 そよかぜ
38	光 村	せいかつ たんけんたい 上 はじめてが いっぱい せいかつ たんけんたい 下 はっけん だいすき
61	啓 林 館	わくわく せいかつ上 いきいき せいかつ下

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	基礎・基本の定着	① 具体的な活動や体験を通して学ぶための工夫	飼育単元の学習活動の流れ、住みか・餌等の飼育方法が示されている生き物
		② 自分と身近な人々、社会及び自然との関わりに関心をもつための工夫	地域で生活したり働いたりしている人々と児童が関わる写真、四季の変化を対比させたページ
		③ 自分自身や自分の生活について考えるための工夫	学習活動の例、相互評価・他者評価の示し方の例
		④ 生活上必要な習慣や技能を身に付けるための工夫	生活のきまりや安全についての扱いや表現の工夫
(イ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤ 興味・関心を高めるための工夫	単元の導入ページの内容
		⑥ 振り返り表現する活動の工夫	栽培単元におけるワークシートの例
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑦ 単元や資料等の配列及び分量	単元名・資料等の配列及び総ページ数、幼児期の教育及び中学年以降の教育との円滑な接続に関する内容
(エ)	内容の表現・表記	⑧ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用	キャラクター・マークの工夫
(オ)	言語活動の充実	⑨ コミュニケーション活動を通じた他者との情報交流の設定	多様な表現方法で伝え合う活動の例

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①具体的な活動や体験を通して学ぶための工夫
方法	飼育単元の学習活動の流れ、住みか・餌等の飼育方法が示されている生き物

	飼育単元の学習活動の流れ	住みか・餌等の飼育方法が示されている生き物 ※表記は教科書の記載のとおり
東 書	○ 〈上〉「いきものと なかよし」 ・「むしを さがそう」 ・「むしと なかよく なるう」 ・「いきものずかん」 ・「やってみよう！ どうぶつの せわを しよう」	ショウリョウバッタ オンブバッタ コオロギ
	○ 〈下〉「生きもの なかよし 大作せん」 ・「学校の ちかくの 生きもの の ことを 話そう」 ・「生きものを さがそう」 ・「生きものを そだてよう」 ・「生きもの の ことを ふりかえろう」 ・「生きもの 図かん」	ダンゴムシ カエル トンボ アゲハ
大 日 本	○ 〈上〉「みんな なかよし」 ・「いきものと なかよく なるう」 ○ 〈上〉「あき だいすき」 ・「むしと なかよく なるう」	コオロギ ショウリョウバッタ
	○ 〈下〉「生きもの はっけん」 ・「見つけた！ 生きもの の ひみつ」	カマキリ やご カタツムリ ダンゴムシ
学 図	○ 〈上〉「生きもの大すき」 ・「なかよく なるう」 ・「もっと やってみたいな」 ○ 〈上〉「虫 大すき」 ・「虫と なかよく なるう」	モルモット
	○ 〈下〉「生きものと 友だち」 ・「生きものを さがそう」 ・「生きものを かおう」 ・「ものしりノート」 ・「生きもの の ふしぎを 見つけよう」 ・「ふりかえろう」 ・「もっと つづけたいな」	ダンゴムシ おたまじゃくし やご アゲハ コオロギ アリ
教 出	○ 〈上〉「なかよく なるうね 小さな ともだち」 ・「わくわくスイッチ」 ・「生きものを さがそう」 ・「もっと なかよく なりたいね」 ・「なにを かんじたかな」 ・「生きもの の そだてかた」 ・「もしも」	ダンゴムシ コオロギ モルモット チャボ
	○ 〈下〉「めざせ 生きもの はかせ」 ・「わくわくスイッチ」 ・「生きものを つかまえよう」 ・「生きものを かって みよう」 ・「生きもの に ついて つたえ合おう」 ・「何を かんじたかな」 ・「生きもの の そだて方」 ・「会いに 行きたい！ せかいの なかまたち」	シオカラトンボ クロオオアリ ショウリョウバッタ アゲハ

【生活】

	飼育単元の学習活動の流れ	住みか・餌等の飼育方法が 示されている生き物 ※表記は教科書の記載のとおり
信 教	○ 〈上〉「いきものと いっしょ①」 ・「かって みたいな」 ・「きょうから いっしょ」 ・「よろこんで くれるかな」 ○ 〈上〉「いきものと いっしょ②」 ・「きょうも げんきかな」 ・「やりたい こと いっぱい」 ・「さあ おはいいり」 ・「さむく なって きたね」 ・「いつもと ちがうね」	やぎ
	○ 〈下〉「いきものと いっしょ③」 ・「おかあさんに なったんだね」 ・「きょうも あいたいよ」 ○ 〈下〉「いきものと いっしょ④」 ・「いつも いっしょだったね」	やぎ
光 村	○ 〈上〉「いきものと なかよし」 ・「いきものを 見つけよう」 ・「いきものと なかよく なろう」 ・「いきものと なかよく なれたかな」 ・「どうぶつを かおう」	ショウリョウバッタ・トノサマバッタ ダンゴムシ コオロギ カマキリ アリ モルモット ハムスター
	○ 〈下〉「生きものと 友だち」 ・「生きものを さがそう」 ・「生きものの せわを しよう」 ・「生きものを くわしく 見て みよう」 ・「大はっけんを つたえよう」 ・「生きものと 友だちに なれたかな」	アゲハ (ナミアゲハ) やご (トンボ) おたまじゃくし (カエル) ダンゴムシ カタツムリ クワガタムシ・カブトムシ
啓 林 館	○ 〈上〉「生きもの 大すき」 ・「わくわくタイム 見た こと がある 生きものは いるか な？」 ・「生きものと なかよく なろう」 ・「やってみよう もっと 生きものと なかよく なろう」 ・「なかよくなれた ことを しょうかいしよう」 ・「大せつな いのち」	ショウリョウバッタ コオロギ ダンゴムシ
	○ 〈下〉「生きもの 大すき 大はっ見」 ・「わくわくタイム どこに どんな 生きものが いるかな」 ・「生きものを さがそう」 ・「生きものを そだてよう」 ・「生きものの ひみつを さがそう」 ・「はっ見した ことを つたえ合おう」 ・「生きものの そだて方」	アゲハ トンボ (やご) カブトムシ・クワガタ カエル (おたまじゃくし) ダンゴムシ

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②自分と身近な人々、社会及び自然との関わりに関心をもつための工夫
方法	地域で生活したり働いたりしている人々と児童が関わる写真、四季の変化を対比させたページ

	地域で生活したり働いたりしている人々と児童が関わる写真 ※内容(3)「地域と生活」、(4)「公共物や公共施設の利用」が中心となる単元〈下〉	四季の変化を対比させたページ ※数字は掲載ページ
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動や体験をする場面 <ul style="list-style-type: none"> ・農家の人 ・交番で働く人 ・消防署で働く人 ・和菓子屋で働く人 ・図書館で働く人 ・グラウンドゴルフの活動をする人 ・児童館で働く人 ・公民館で働く人 ・科学館で働く人 ○ 表現する・行為する場面 <ul style="list-style-type: none"> ・農家の人 ・和菓子屋で働く人 ・図書館で働く人 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「こうていで ○○ (季節) を さがそう」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈上〉 p. 40-41 (夏) →p. 64-65 (秋) →p. 88-89 (冬) →〈下〉 p. 2-3 (春) ○ 「こうえんで ○○ (季節) を さがそう」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈上〉 p. 42-43 (夏) →p. 66-67 (秋) →p. 90-91 (冬) ○ 「○○ (季節) の ぐらし」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈下〉 p. 6-7 (春) →p. 42-43 (夏) →p. 56-57 (秋) →p. 90-91 (冬)
大 日 本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動や体験をする場面 <ul style="list-style-type: none"> ・お茶屋で働く人 ・タイ料理店で働く人 ・駅で働く人 ・グラウンドゴルフの活動をする人 ・郵便局で働く人 ・交番で働く人 ・和菓子屋で働く人 ・醤油屋で働く人 ・グリーンボランティアの活動をする人 ・移動食品店舗で働く人 ・車いすの人、介助する人 ・農家の人 ・図書館で働く人 ・消防署で働く人 ○ 表現する・行為する場面 <ul style="list-style-type: none"> ・お茶屋で働く人 ・図書館で働く人 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「がっこうと なかよく なろう」 「きこえて きたよ ○○ (季節) の あしおと」 「校ていには 春が いっぱい」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈上〉 p. 28-29 (春) →p. 102-103 (冬) →p. 128-129 (春) →〈下〉 p. 10-11 (春) ○ 「みんなの こうえんで あそぼう」 「こうえんで あきを みつけよう」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈上〉 p. 48-49 (夏) →p. 84-85 (秋) ○ 「まちに あきが やってきたよ」 「ふゆも たのしい こと いっぱい」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈上〉 p. 80-81 (秋) →p. 104-105 (冬)
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動や体験をする場面 <ul style="list-style-type: none"> ・和菓子屋で働く人 ・パン屋で働く人 ・消防署で働く人 ・花屋で働く人 ○ 表現する・行為する場面 <ul style="list-style-type: none"> ・お店で働く人 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「まちの きせつ ○○ (季節) かく地の ようす」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈下〉 p. 2-3 (春) →p. 18-19 (夏) →p. 20-21 (秋) →p. 36-37 (冬)

【生活】

	<p>地域で生活したり働いたりしている 人々と児童が関わる写真 ※内容(3)「地域と生活」、(4)「公共物や 公共施設の利用」が中心となる単元(下)</p>	<p>四季の変化を対比させたページ ※数字は掲載ページ</p>
<p>教 出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動や体験をする場面 <ul style="list-style-type: none"> ・和菓子屋で働く人 ・靴屋で働く人 ・消防署で働く人 ・図書館で働く人 ・おもちゃ屋で働く人 ○ 表現する・行為する場面 <ul style="list-style-type: none"> ・和菓子屋で働く人 ・図書館で働く人 ・靴屋で働く人 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「○○(季節)を みつけに いこう」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈上〉 p. 42-43 (春) → p. 66-67 (秋) → p. 96-97 (冬) ○ 「のはらの カレンダー」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈上〉 p. 106-107 (春～冬) ○ 「ぼかぼか お日さまを よろこんで いるのは だれ」 「夏を 楽しむ くふうは どこ」 「秋は どこに やって 来た」 「北風が はこんで くる ものは なあに」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈下〉 p. 20-21 (春) → p. 52-53 (夏) → p. 74-75 (秋) → p. 94-95 (冬)
<p>信 教</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動や体験をする場面 <ul style="list-style-type: none"> ・製菓店で働く人 ・獅子舞をする人 ・図書館で働く人 ・駅で働く人 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「いつもの ばしょ」 「○○(季節)の さんぼみち」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈上〉 p. 26-31 (春) → p. 58-63 (夏) → p. 86-91 (秋) → p. 102-107 (冬) ○ 「さんぼみち」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈上〉 p. 27-30 (春) → p. 59-62 (夏) → p. 87-90 (秋) → p. 103-106 (冬)
<p>光 村</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動や体験をする場面 <ul style="list-style-type: none"> ・交番で働く人 ・パン屋で働く人 ・図書館で働く人 ・駅で働く人 ・農家の人 ・和菓子屋で働く人 ・お囃子会で活動する人 ○ 表現する・行為する場面 <ul style="list-style-type: none"> ・和菓子屋で働く人 ・図書館で働く人 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「きせつの 暮らし ○○(季節)の 生活」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈下〉 p. 12-13 (春) → p. 44-45 (夏) → p. 56-57 (秋) → p. 84-85 (冬)
<p>啓 林 館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動や体験をする場面 <ul style="list-style-type: none"> ・和菓子屋で働く人 ・花屋で働く人 ・交番で働く人 ・図書館で働く人 ・公園ボランティアの活動をする人 ・登下校の見守り隊の人 ・農家の人 ・駅で働く人 ・町工場で働く人 ○ 表現する・行為する場面 <ul style="list-style-type: none"> ・和菓子屋で働く人 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「はるの こうていを たんけんしよう」 「○○(季節)の 校ていに 出て みよう」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈上〉 p. 10-11 (春) → p. 42-43 (夏) → p. 68-69 (秋) → p. 98-99 (冬) ○ 「やって みよう こうえんで あそぼう」 「こうえんで あきを さがそう」 <ul style="list-style-type: none"> ・〈上〉 p. 16-17 (春) → p. 70-71 (秋)

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③自分自身や自分の生活について考えるための工夫
方法	学習活動の例、相互評価・他者評価の示し方の例

	学習活動の例 ※内容(9)「自分の成長」が中心となる単元	相互評価・他者評価の示し方の例 ※内容(2)「家庭と生活」(9)、「自分の成長」が中心となる単元
東 書	○ 〈上〉「もう すぐ 2ねんせい」 ・「あたらしい 1ねんせいを しょうたいしよう」 ・「しょうたいした ことを はなしあおう」 ・「1ねんかんを ふりかえろう」 ・「おおきく なった じぶんを みつめよう」 ・「つながる ひろがる」	・「あたらしい 1ねんせいを しょうたいしよう」で、園児からのお礼の言葉を吹き出しで掲載している。 ・「しょうたいした ことを はなしあおう」で、こども園の先生からの評価を吹き出しで掲載している。
	○ 〈下〉「あしたへ ジャンプ」 ・「せい長した 自分の ことを ふりかえろう」 ・「せい長した 自分の ことを 見つめよう」 ・「自分の ことを まとめよう」 ・「ありがとうの 気持ちを つたえよう」 ・「つながる ひろがる」	・「せい長した 自分の ことを 見つめよう」で、友だちからの評価が書かれた「ありがとうカード」や「すごいねカード」を掲載している。 ・こども園の先生からの評価が書かれた「自分の ことを しらべよう」を掲載している。
大 日 本	○ 〈上〉「ふゆ だいすき」 ・「きこえて きたよ ふゆの あしおと」 ・「さむく なっても あそぼうよ」 ・「かぞく だいすきだよ」 ・「もう すぐ 2年生」 ・「きこえて きたよ はるの あしおと」	・「かぞく だいすきだよ」で、家族からの「ぼかぼかする ことば」カードを掲載している。 ・「もう すぐ 2年生」で、互いの成長に対する評価を吹き出しで掲載している。
	○ 〈下〉「わたし ひろがれ」 ・「見つけよう 自分の すてき みんなの すてき」 ・「小さかった ころの 自分に 会いに 行こう」 ・「自分 ひろがれ はっぴょう会」 ・「ありがとうを とどけよう」 ・「みらいに むかって しゅっぱつ」	・「見つけよう 自分の すてき みんなの すてき」で、友だちの良いところやがんばったこと等が書かれたカードを掲載している。 ・「小さかった ころの 自分に 会いに 行こう」で、家族からの評価が書かれた「自分 はっけん カード」を掲載している。
学 図	○ 〈上〉「もうすぐ 2年生」 ・「1年生を ふりかえろう」 ・「もうすぐ 2年生」	・「みんなに つたえよう」で、母親からの手紙を掲載している。 ・「1年生を ふりかえろう」で、友だちからの評価が書かれた「はっ見 カード」を掲載している。
	○ 〈下〉「わたしたんけん」 ・「2年生を ふりかえろう」 ・「みんなの いい ところを 見つけよう」 ・「これまでの わたしを しらべよう」 ・「わかった ことを まとめよう」 ・「はっぴょうしよう」 ・「もっと かがやきたい」	・「みんなの いい ところを 見つけよう」で、友だちの良いところが書かれたカードを掲載している。 ・「もっと かがやきたい」で、担任からの手紙を掲載している。

【生活】

	学習活動の例 ※内容（９）「自分の成長」が中心となる単元	相互評価・他者評価の示し方の例 ※内容（２）「家庭と生活」（９）、「自分の成長」が中心となる単元
教 出	○ 〈上〉「もう すぐ ２年生」 ・「あたらしい １年生を むかえよう」 ・「１年かんを おもい出そう」 ・「なにを かんじたかな」	・「１年かんを おもい出そう」で、吹き出しで評価が書かれた板書を掲載している。 ・「なにを かんじたかな」で、互いの良いところを伝え合うための言葉を吹き出しで掲載している。
	○ 〈下〉「あしたへ つなぐ 自分たんけん」 ・「自分に ついて 思い出そう」 ・「まわりの 人に 聞いて みよう」 ・「何を かんじたかな」 ・「楽しかったね 生活科」 ・「何を かんじたかな」	・「自分に ついて 思い出そう」で、周りの人からの評価が書かれたカードを掲載している。 ・「何を かんじたかな」で、周りの人からの手紙を掲載している。
信 教	○ 〈上〉「もう すぐ 二ねんせい」 ・「だいじな おもいで」 ・「こんな ことが あったよ」 ・「ありがとう 一ねんかん」	・「できるように なったよ」で、家族からの評価を吹き出しで掲載している。 ・「こんな ことが あったよ」で、友だちから評価された事例を掲載している。
	○ 〈下〉「大きく なった わたし」 ・「わたしの たんじょう」 ・「小さい ころの わたし」 ・「大きく なって きた わたし」 ・「ありがとう」 ○ 〈下〉「おもいで いっぱい 生活科」 ・「みんなと すすんで やれたよ」 ・「楽しみだね 三年生」	・「ありがとう」で、母親からの手紙を掲載している。
光 村	○ 〈上〉「もう すぐ みんな ２年生」 ・「ようこそ、わたしたちの 学校へ」 ・「しょうたいした ことを ふりかえろう」 ・「一年かんを おもいだそう」 ・「２年生では、なにを したいかな」	・「にこにこが いっぱい」で、母親からの手紙を掲載している。 ・「しょうたいした ことを ふりかえろう」で、園児からのお礼のカードを掲載している。
	○ 〈下〉「広がれ わたし」 ・「今の わたしは どんな わたし」 ・「今の わたしに なるまでに」 ・「こんなに せいちょうしたんだね」 ・「せいちょうした ことを つたえよう」 ・「３年生も 楽しみだね」	・「今の わたしは どんな わたし」で、友だちの良いところを書いたカードを掲載している。 ・「せいちょうした ことを つたえよう」で、発表に対する聞き手からの評価を吹き出しで掲載している。
啓 林 館	○ 〈上〉「もう すぐ ２年生」 ・「わくわくタイム １年かんを ふりかえろう」 ・「できるように なった ことを あつめよう」 ・「あたらしい １年生を しょうたいしよう」 ・「しょうたいした ことを ふりかえろう」	・「できるように なった ことを あつめよう」で、友だちからの評価が書かれたカードを掲載している。 ・「しょうたいした ことを ふりかえろう」で、幼稚園の先生からの手紙を掲載している。
	○ 〈下〉「これまでの わたし これからの わたし」 ・「わくわくタイム 大きく なった 自分を ふりかえろう」 ・「自分に ついて しらべよう」 ・「自分の せい長を まとめよう」 ・「せい長した 自分を つたえよう」	・「自分に ついて しらべよう」で、友だちからの評価を吹き出しで掲載している。 ・「せい長した 自分を つたえよう」で、祖父母からの手紙を掲載している。

【生活】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	④生活上必要な習慣や技能を身に付けるための工夫
方法	生活のきまりや安全についての扱いや表現の工夫

生活のきまりや安全についての扱いや表現の工夫 ※内容(1)「学校と生活」が中心となる単元(上)			
	単元名等、コーナー・マーク	内容	
東 書	単元名等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「どきどき わくわく 1ねんせい」 <ul style="list-style-type: none"> ・「がっこうの いちにち」 ・「はじめまして きょうしつ」 ・「はじめまして ともだち」 ・「はじめまして がっこう」 ・「がっこうって たのしいな」 ○ 「がっこう だいすき」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ともだちと がっこうを たんけんしよう」 ・「がっこうに いる ひとと なかよく なるう」 ・「がっこうで みつけた ことを つたえよう」 ・「みんなで つうがくるを あるこう」 ・「つうがくるの あんぜん」 	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の予防に努めること ・学校のルールやマナーを守ること ・遊びのルールを守ること ・適切な挨拶や言葉遣いができること <ul style="list-style-type: none"> ・病気の予防に努めること ・交通安全、防犯、防災への意識を高めること ・自然災害などの緊急時に適切な行動がとれること ・学校のルールやマナーを守ること ・適切な挨拶や言葉遣いができること
	コーナー ・マーク	<ul style="list-style-type: none"> ・「かつどう べんりてちょう」マーク ・「やくそく」コーナー ・「がっこうに いる ひとと はなそう」コーナー 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校での安全な生活」「交通安全、防犯、防災」への注意喚起、「様々な人と適切に接すること」への大切さを示している。
大 日 本	単元名等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「たのしいよ 1ねんせい」 <ul style="list-style-type: none"> ・「みんな よろしくね」 ・「できるよ やって みるよ」 ・「わくわくする こと いっぱいだね」 ・「あぶない！」じぶんを まもる ために」 ○ 「みんな なかよし」 <ul style="list-style-type: none"> ・「わくわく どきどきを みつけよう」 ・「ともだちと なかよく なるう」 ・「がっこうと なかよく なるう」 ・「つうがくるで みつけたよ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全、防犯、防災への意識を高めること ・学校のルールやマナーを守ること ・遊びのルールを守ること ・適切な挨拶や言葉遣いができること <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全、防犯、防災への意識を高めること ・学校のルールやマナーを守ること ・適切な挨拶や言葉遣いができること
	コーナー ・マーク	<ul style="list-style-type: none"> ・「きらきら ことば」コーナー ・「あんぜんを まもる くふうだね」コーナー ・「ちゅうい」マーク ・「やくそく」コーナー ・「はなしかためいじん」「ききかためいじん」コーナー ・「がくしゅう どうぐばこ」マーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校での安全な生活」「交通安全、防犯、防災」への注意喚起、「様々な人と適切に接すること」への大切さを示している。
学 図	単元名等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「はじまるよ しょうがっこう」 <ul style="list-style-type: none"> ・「なかよく になりたいね」 ・「みんなであそぼう」 ・「あんぜんな いき かえり」 ○ 「がっこう たんけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「がっこうたんけんに いこう」 ・「もっと くわしく しろう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の予防に努めること ・交通安全、防犯、防災への意識を高めること ・適切な挨拶や言葉遣いができること <ul style="list-style-type: none"> ・学校のルールやマナーを守ること ・適切な挨拶や言葉遣いができること
	コーナー ・マーク	<ul style="list-style-type: none"> ・「めざせ てあらいめいじん」マーク ・「あそんだ あとは てを あらおう」コーナー ・「やくそく」コーナー ・「まなびかたずかん」マーク ・「ものしりのうと」コーナー 	<ul style="list-style-type: none"> ・「衛生面・健康」「学校での安全な生活」「交通安全、防犯、防災」への注意喚起、「様々な人と適切に接すること」への大切さを示している。

【生活】

生活のきまりや安全についての扱いや表現の工夫			
※内容（１）「学校と生活」が中心となる単元〈上〉			
	単元名等、コーナー・マーク	内容	
教出	単元名等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「はじめの いっぼ」 ・「きょうから 1ねんせい ○ 「わくわく どきどき しょうがっこう」 ・「がっこうを たんけんしよう」 ・「じぶんたちで あいに いこう」 ・「もっと たんけんして みよう」 ・「げんきに すごそう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の予防に努めること ・適切な挨拶や言葉遣いができること ・病気の予防に努めること ・交通安全、防犯、防災への意識を高めること ・自然災害などの緊急時に適切な行動がとれること ・学校のルールやマナーを守ること ・遊びのルールを守ること ・適切な挨拶や言葉遣いができること
	コーナー・マーク	<ul style="list-style-type: none"> ・「てあらいうがい」マーク ・「やくそく」コーナー ・「まなびの ぼけっと」マーク ・「できるかな」コーナー 	<ul style="list-style-type: none"> ・「衛生面・健康」「学校での安全な生活」「交通安全、防犯、防災」への注意喚起、「様々な人と適切に接すること」への大切さを示している。
信教	単元名等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「うれしいな いちねんせい」 ・「おはようございます」 ・「あそぼうよ」 ・「さようなら」 ・「きを つけて かえるよ」 ・「あしたも がっこうに いきたいな」 ・「こうていへ いこう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の予防に努めること ・交通安全、防犯、防災への意識を高めること ・遊びのルールを守ること ・適切な挨拶や言葉遣いができること
	コーナー・マーク	<ul style="list-style-type: none"> ・「！きを つけよう！」コーナー ・「！あぶない！」コーナー ・「がっこうの いろいろな ところ」コーナー 	<ul style="list-style-type: none"> ・「衛生面・健康」「交通安全、防犯、防災」への注意喚起を示している。
光村	単元名等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「いちねんせいが はじまるよ」 ・「わたしの がっこう」 ・「わたし できるよ」 ・「しりたいな、やって みたいな」 ○ 「なかよし いっぱい がっこう たんけん」 ・「おはなししに いこう」 ・「みつけたよ、わかったよ」 ・「つうがくろを たんけんしよう」 ・「いちばんの はっけんは なにかな」 ・「がっこうや つうがくろの あんぜん」 	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の予防に努めること ・適切な挨拶や言葉遣いができること ・病気の予防に努めること ・交通安全、防犯、防災への意識を高めること ・自然災害などの緊急時に適切な行動がとれること ・学校のルールやマナーを守ること ・適切な挨拶や言葉遣いができること
	コーナー・マーク	<ul style="list-style-type: none"> ・「！きを つけよう」コーナー ・「けんこう」マーク ・「みて！ ○ぺえじ」マーク ・「あんぜん」マーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・「衛生面・健康」「学校での安全な生活」「交通安全、防犯、防災」への注意喚起、「様々な人と適切に接すること」への大切さを示している。

【生活】

生活のきまりや安全についての扱いや表現の工夫 ※内容（１）「学校と生活」が中心となる単元〈上〉			
単元名等、コーナー・マーク		内容	
啓林館	単元名等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「がっこう だいすき いちねんせい」 <ul style="list-style-type: none"> ・「あたらしい せいかつ」 ・「あたらしい ともだち」 ・「あそびが まなびに つながる ひろがる」 ・「がっこうを あるいて みよう」 ・「けんこうに すごそう」 ・「あんぜんに すごそう」 ○ 「いくぞ! がっこう たんけんたい」 <ul style="list-style-type: none"> ・「がっこうを たんけんしよう」 ・「がっこうの ひとと はなして みよう」 ・「はるの こうていを たんけんしよう」 ・「がっこうの ひみつを しょうかい しよう」 ・「がっこうの まわりを あるいて みよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の予防に努めること ・交通安全、防犯、防災への意識を高めること ・自然災害などの緊急時に適切な行動がとれること ・学校のルールやマナーを守ること ・遊びのルールを守ること ・適切な挨拶や言葉遣いができること
	コーナー・マーク	<ul style="list-style-type: none"> ・「こんな とき どうしよう」コーナー ・「まなびの ひんと」コーナー ・「てを あらおう うがいを しよう」マーク ・「あんぜんに すごそう」マーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・「衛生面・健康」「学校での安全な生活」「交通安全、防犯、防災」への注意喚起、「様々な人と適切に接すること」への大切さを示している。

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤興味・関心を高めるための工夫
方法	単元の導入ページの内容

単元の導入ページの内容 ※内容(6)「自然や物を使った遊び」が中心となる単元(下)	
東 書	<p>「うごく うごく わたしのおもちゃ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 見開き2ページ ○ 写真 <ul style="list-style-type: none"> ・児童4名が教室でゴムを利用して飛ぶおもちゃで遊んでいる様子。 ・児童3名がグラウンドで風を利用して回るおもちゃで遊んでいる様子。 ・輪ゴムと乾電池を利用して進むおもちゃの仕組みを考えている様子。 ○ 児童及び先生の思いや発言、リード文等 <ul style="list-style-type: none"> ・「おもちゃを つくって 楽しかったな。また みんなと あそびたいな。」(児童) ・「どうして うごくのかな。」(児童)
大 日 本	<p>「楽しさ ひろがれ わたしのおもちゃ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 見開き2ページ ○ 写真 <ul style="list-style-type: none"> ・児童4名が廊下で、風を利用して動くおもちゃで遊んでいる様子。 ○ 児童及び先生の思いや発言、リード文等 <ul style="list-style-type: none"> ・「楽しそうな おもちゃだね。」(児童) ○ 二次元コード(動画)
学 図	<p>「作って あそぼう うごく リサイクル おもちゃ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 見開き2ページ ○ 写真 <ul style="list-style-type: none"> ・児童1名がおもちゃの材料の入った箱を抱え、箱から飛び出したように描写された3つのおもちゃの写真。 ・児童1名が空気を利用して飛ぶおもちゃで遊んでいる様子。 ○ 児童及び先生の思いや発言、リード文等 <ul style="list-style-type: none"> ・「むずかしそうだな。うまく 作れるかな。」(児童) ・「自分の おもちゃを 作って、みんなで あそぼう。どんな あそびが できるかな。」(リード文)
教 出	<p>「作って ためして」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 見開き2ページ ○ 写真 <ul style="list-style-type: none"> ・児童6名がそれぞれ異なったおもちゃを持っている様子。 ・児童2名がおもちゃに対する気持ちを話す様子。 ・先生1名が問いかける様子。 ○ 児童及び先生の思いや発言、リード文等 <ul style="list-style-type: none"> ・「小さい時 空きばこで 車を作った ことが あるよ。」(児童) ・「どんな おもちゃを 作ろうかな。」(児童) ・「どんな おもちゃを 作ったら 楽しく あそべるかな。」(先生) ○ 活動への興味・関心を高めるフローチャート ○ 二次元コード(ワークシート)

【生活】

	単元の導入ページの内容 ※内容（6）「自然や物を使った遊び」が中心となる単元〈下〉
信 教	<p>「はしれ はしれ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 見開き2ページ 左右両側に開く観音折り。 ○ 写真 <ul style="list-style-type: none"> ・児童3名が走る車のおもちゃを見ている様子。
光 村	<p>「あそんで 作って くふうして」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 見開き2ページ ○ 写真 <ul style="list-style-type: none"> ・児童4名がおもちゃの材料を見ながら考えている様子。 ・ペットボトル、牛乳パック、ティッシュケース、乾電池等の材料の写真。 ○ 児童及び先生の思いや発言、リード文等 <ul style="list-style-type: none"> ・「どんなものが、あつまるかな。」(リード文) ・「あ！すごく いいこと おもいついた！」(児童) ・「わたしも いいこと おもいついた！」(児童)
啓 林 館	<p>「せかいで ひとつ わたしのおもちゃ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 見開き2ページ ○ 写真 <ul style="list-style-type: none"> ・児童3名が「ざいりょう たからばこ」から材料を選んでいる様子。 ・ペットボトル、牛乳パック、ティッシュケース、毛糸等の材料の写真。 ○ 児童及び先生の思いや発言、リード文等 <ul style="list-style-type: none"> ・「どんな あそびが できるかな。」(リード文) ・「こども園で おもちゃを 作ったよ。」(児童) ・「1年生の ときは どんぐりごまを 作ったね。」(児童) ・「あつめた もので あそんで みよう。」(リード文) ○ 二次元コード(動画、スライド)

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑥振り返り表現する活動の工夫
方法	栽培單元におけるワークシートの例

		栽培單元におけるワークシートの例	
		様式	具体例（当該單元で最初に掲載されているワークシート） ※（ ）内はワークシートに印刷された文字
東 書	〈上〉「はなを さかせよう」 ○ 絵と記述（1行） ○ 横書き罫線なし		・題 （たねを まいたよ）あさがお ・絵 あさがおの種3つ ・文 「はやくめがでてほしいな。」
	〈下〉「ぐんぐん そだて わたしの野さい」 ○ タブレットの画面に写真（コメント付き）と記述（5行） ○ 横書き罫線14本		・題 しちゅうの立て方（を 教えてください。） （そだてて いる 野さい）ミニトマト ・写真 ミニトマトの苗1つ （「強い風がふくと、おれそう」とコメント） ・文 「わたしのミニトマトが大きくなってきてたおれそうなので、しちゅうを立てようと思います。アサガオと同じしちゅうだとミニトマトのはっぱが当たってしまいます。みんなは、どうしていますか？」
大 日 本	〈上〉「みんな なかよし」 ○ 絵と記述（2行） ○ 横書き罫線1本 ○ 気持ちを表現する顔のマーク		・題 （かんさつ にっき）あさがお ・絵 あさがおの子葉2枚、発芽しそうな種1つ ・文 「わたしのあさがおさんがうまれました。おめでとうのうたをうたいました。」
	〈下〉「春 はっけん」 ○ 絵と記述（4行） ○ 横書き罫線4本		・題 （かんさつ 日記）イチゴ ・絵 花や実が付いたイチゴの苗複数 ・文 「3月ごろに花がさいて、やっと4月になってまっかなイチゴができました。大せつにそだてたので、食べるのがとてもたのしみです。」
学 図	〈上〉「わたしの あさがお」 ○ 絵と記述（2行） ○ 横書き罫線なし ○ 気持ちを表現する顔のマーク		・題 （わたしの あさがお） ・絵 あさがおの種1つ ・文 「めをだしてね」「くろくてちいさいよ」
	〈下〉「わたしたちの 野さいばたけ」 ○ 絵と記述（7行） ○ 横書き罫線8本 ○ 気持ちを表現する顔のマーク		・題 （野さい 日記）そだてる野さいをきめたよ ・絵 ナスの苗1つを持った児童1名、ナス2つ ・文 「ぼくは、にが手なナスにちょうせんします。自分でそだてたら、すきになれると思ったからです。お店の人が、「なえの方がそだてやすいよ。」と教えてくれました。だから、なえからそだてることにしました。みができるのが、今から楽しみです。」

【生活】

		栽培単位におけるワークシートの例	
		内容	具体例（当該単元で最初に掲載されているワークシート） ※（ ）内はワークシートに印刷された文字
教 出	〈上〉「きれいに さいてね わたし の はな」 ○ 絵と記述（3行） ○ 横書き罫線なし		・題 （きれいに さいてね）たねをまいたよ ・絵 あさがおの種1つ ・文 「たねはちいさいな。かわいいな。」
	〈下〉「めざせ 野さい作り名人」 ○ 絵と記述（5行） ○ 横書き罫線6本		・題 （おいしい 野さいに なあれ）ミニトマトのなえをうえたよ ・絵 ミニトマトの苗1本 ・文 「はっぱもくきもみどり色でさわるとざらざらしていました。はっぱのはじっこはぎざぎざしていました。元気にそだってほしいです。」
信 教	〈上〉「わたしの あさがお」 ○ 絵と記述（7行） ○ 縦書き罫線7本		・題 あさがおにつき ・絵 あさがおの種1つ ・文 「たねをもらったよ。こんなにちいさくてくろいたねからどんなはながさくのかな。たねがだいじにしてねっていつてる。」
	〈下〉「いっぱい みのって」 ○ 絵と記述（11行） ○ 縦書き罫線10本		・題 （だいずにつき） ・絵 大豆の種を畑に植えている児童1名 ・文 「おばさんにおしえてもらったようにだいずのたねをまきました。「元気にそだってね。」と、だいずに声をかけながら、まきました。まい日、水やりをちゃんとやろうと思います。」
光 村	〈上〉「さいて ほしいな わたし の はな」 ○ 絵と記述（2行） ○ 横書き罫線3本		・題 （さいて ほしいな わたし の はな）あさがおのたね ・絵 あさがおの種3つ ・文 「いろは、ちやいろとくろです。はやくめがでてほしいです。」
	〈下〉「おいしい やさいを そだて たい」 ○ 絵と記述（5行） ○ 横書き罫線6本		・題 （おいしい やさいを そだてたい）なえをうえた ・絵 ミニトマトの苗1本 ・文 「ミニトマトのなえをうえました。なえにさわると、ゆびがトマトのにおいになって、びっくりしました。おいしいミニトマトができるように、せわをがんばります。」
啓 林 館	〈上〉「わたしの はなを そだて よう」 ○ 絵と記述（3行） ○ 横書き罫線なし		・題 （たねを まいたよ） ・絵 あさがおの種1つ ・文 「すいかみたいなかたちだよ。はやくさいてね。」
	〈下〉「大きく そだて わたし の 野さい」 ○ 絵と記述（5行） ○ 横書き罫線5本		・題 なえをうえたよ ・絵 ミニトマトの苗1本 ・文 「ミニトマトのなえをうえました。野さい名人のささ木さんが「おいしい野さいを作るには、土作りが大切だよ。」と教えてくれました。これからおせわをがんばります。」

【生活】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑦単元や資料等の配列及び分量
方法	単元名・資料等の配列及び総ページ数、幼児期の教育及び中学年以降の教育との円滑な接続に関する内容

	単元名 (○)・資料等 (・) 総ページ数		幼児期の教育及び中学年以降の教育との円滑な接続に関する内容
	上	下	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「どきどき わくわく 1ねんせい」 ○ 「がっこう だいすき」 ○ 「はなを さかせよう」 ○ 「なつが やってきた」 ○ 「いきもの なかよし」 ○ 「たのしい あき いっぱい」 ○ 「じぶんで できるよ」 ○ 「ふゆを たのしもう」 ○ 「もう すぐ 2ねんせい」 ・ 「かつどう べんりてちょう」 ・ 「ほんどうのおおきさ いきものずかん」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「春だ 今日から 2年生」 ○ 「ぐんぐん そだて わたしの 野さい」 ○ 「どきどき わくわく まちたんけん」 ○ 「生きもの なかよし 大作せん」 ○ 「うごく うごく わたしのおもちや」 ○ 「みんなで つかう まちの しせつ」 ○ 「もっと なかよし まちたんけん」 ○ 「つながる 広がる わたしの 生活」 ○ 「あしたへ ジャンプ」 ・ 「かつどう べんりてちょう」 	幼児期の教育との接続〈上〉 ○ 「どきどき わくわく 1ねんせい」 ・ 全13ページ ・ 「つながる ひろがる」で、幼児期の教育との円滑な接続に関する内容を示している。
	130 ページ	122 ページ	中学年以降の教育との接続〈下〉 ○ 「あしたへ ジャンプ」 ・ 全11ページ ・ 「つながる ひろがる」で、中学年以降の教育との円滑な接続に関する内容を示している。
大 日 本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「たのしいよ 1ねんせい」 ・ 「やっ て みよう せいかつか」 ○ 「みんな なかよし」 ○ 「なつと なかよし」 ○ 「あき だいすき」 ○ 「ふゆ だいすき」 ・ 「がくしゅうどうぐばこ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「やっ て みよう 生活科」 ○ 「春 はっけん」 ○ 「生きもの はっけん」 ○ 「わたしの 町 はっけん」 ○ 「町の キラリ ひろがれ」 ○ 「楽しさ ひろがれ わたしのおもちや」 ○ 「わたし ひろがれ」 ・ 「がくしゅうどうぐばこ」 	幼児期の教育との接続〈上〉 ○ 「たのしいよ 1ねんせい」 ・ 全6ページ ・ 「わくわくすること いっぱいだね」で、幼児期の教育との円滑な接続に関する内容を示している。
	140 ページ	128 ページ	中学年以降の教育との接続〈下〉 ○ 「わたし ひろがれ」 ・ 全22ページ ・ 「みらいに むかって しゅっぱつ」で、中学年以降の教育との円滑な接続に関する内容を示している。
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「はじまるよ しょうがっこう」 ○ 「がっこうたんけん」 ○ 「わたしの あさがお」 ○ 「あそびに いこうよ」 ○ 「生きもの 大すき」 ○ 「むし 大すき」 ○ 「あきを たのしもう」 ○ 「ありがとうが いっぱい」 ○ 「ふゆを たのしもう」 ○ 「もうすぐ 2年生」 ・ 「まなびかたずかん」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「まちたんけん」 ○ 「あの 人に 会いたいな」 ○ 「わたしたちの 野さいばたけ」 ○ 「生きもの 友だち」 ・ 「みんなの 夏休み」 ○ 「作っ て あそぼう うごく おもちや」 ・ 「みんなの 冬休み」 ○ 「わたしたんけん」 ・ 「学び方図かん」 	幼児期の教育との接続〈上〉 ○ 「はじまるよ しょうがっこう」 ・ 全10ページ ・ 「どんなことを するのか」で、幼児期の教育との円滑な接続に関する内容を示している。
	140 ページ	132 ページ	中学年以降の教育との接続〈下〉 ○ 「わたしたんけん」 ・ 全15ページ ・ 「もっと かがやきたい」で、中学年以降の教育との円滑な接続に関する内容を示している。

【生活】

	単元名 (○)・資料等 (・) 総ページ数		幼児期の教育及び中学 年以降の教育との円滑 な接続に関する内容
	上	下	
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「はじめの いっぱい」 ○ 「わくわく どきどき しょうがっこう」 ○ 「きれいに さいてね わたしの はな」 ○ 「きせつと なかよし はる・なつ」 ○ 「なかよく なるうね 小さな ともだち」 ○ 「きせつと なかよし あき」 ○ 「かぞくにここにこ 大きくせん」 ○ 「きせつと なかよし ふゆ」 ○ 「もう すぐ 2年生」 ・「学びの ポケット」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「わくわく 2年生」 ○ 「めざせ 野さい作り名人」 ○ 「まちが 大すき たんけんたい」 ○ 「めざせ 生きもはかせ」 ○ 「えがおのひみつ たんけんたい」 ○ 「作って ためして」 ○ 「あしたへ つなぐ 自分たんけん」 ・「学びの ポケット」 	<p>幼児期の教育との接続〈上〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「はじめの いっぱい」 ・全7ページ ・「がくしゅうの はじまり」で、幼児期の教育との円滑な接続に関する内容を示している。 <p>中学年以降の教育との接続〈下〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「あしたへ つなぐ 自分たんけん」 ・全13ページ ・「何を かんじたかな」で、中学年以降の教育との円滑な接続に関する内容を示している。
	130 ページ	130 ページ	
信 教	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「うれしいな いちねんせい」 ○ 「はると なかよし」 ○ 「たんごの せつく」 ○ 「わたしの あさがお」 ○ 「いきものと いっしょ①」 ○ 「たなばた」 ○ 「まぶしい なつ」 ○ 「ひとつぶの たねから」 ○ 「いきものと いっしょ②」 ○ 「おつきみ」 ○ 「あきが いっぱい」 ○ 「わたしと かぞく」 ○ 「ふゆも きらきら」 ○ 「せつぶん」 ○ 「てづくり おもちや」 ○ 「ひなまつり」 ○ 「もう すぐ 二ねんせい」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「二年目の 春」 ○ 「わたしたちが すむ 町」 ○ 「いきものと いっしょ③」 ○ 「いっぱい みのって」 ○ 「かがやく 夏」 ○ 「すすめ すいすい号」 ○ 「いっぱい みのったね」 ○ 「みんなで 行こう」 ○ 「冬と お正月」 ○ 「はしれ はしれ」 ○ 「いきものと いっしょ④」 ○ 「大きく なった わたし」 ○ 「おもいで いっぱい 生活科」 	<p>幼児期の教育との接続〈上〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「うれしいな いちねんせい」 ・全22ページ ・「あそぼうよ」で、幼児期の教育との円滑な接続に関する内容を示している。 <p>中学年以降の教育との接続〈下〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「おもいで いっぱい 生活科」 ・全5ページ ・「楽しみだね 三年生」で、中学年以降の教育との円滑な接続に関する内容を示している。
	128 ページ	104 ページ	

【生活】

	単元名 (○)・資料等 (・) 総ページ数		幼児期の教育及び中学 年以降の教育との円滑 な接続に関する内容
	上	下	
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「いちねんせいが はじまるよ」 ○ 「なかよし いっぱい がっこう たんけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「もっと やって みよう」 ○ 「さいて ほしいな わたしの はな」 ○ 「なつと ともだち」 <ul style="list-style-type: none"> ・「もうすぐ なつやすみ」 ・「なつ の たのしみ」 ○ 「いきものと なかよし」 ○ 「あきと ともだち」 ○ 「みんなの にこにこ 大きくせん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「もうすぐ ふゆやすみ」 ・「ふゆの たのしみ」 ○ 「ふゆと ともだち」 ○ 「もう すぐ みんな 2年生」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ひろがる せいかつ じてん」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「2年生が はじまるよ」 <ul style="list-style-type: none"> ・「きせつ のくらし」 ○ 「まちを たんけん 大はっけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「もっと やって みよう」 ○ 「おいしい やさいを そだてたい」 ○ 「生きものと 友だち」 ○ 「あそんで 作って くふうして」 ○ 「みんなが つかう まちの しせつ」 ○ 「もっと もっと まちたんけん」 ○ 「みんなに つたえよう すてきな まち」 ○ 「広がれ わたし」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ひろがる せいかつ じてん」 	<p>幼児期の教育との接続〈上〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「いちねんせいが はじまるよ」 <ul style="list-style-type: none"> ・全14ページ ・「しりたいな、やって みたいな」で、幼児期の教育との円滑な接続に関する内容を示している。 <p>中学年以降の教育との接続〈下〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「広がれ わたし」 <ul style="list-style-type: none"> ・全12ページ ・「もっと やって みよう」で、中学年以降の教育との円滑な接続に関する内容を示している。
	137 ページ	127 ページ	
啓 林 館	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「がっこう だいすき いちねんせい」 <ul style="list-style-type: none"> ・「がくしゅうずかん」 ○ 「いくぞ! がっこう たんけんたい」 <ul style="list-style-type: none"> ・「びっくりずかん」 ○ 「わたしの はなを そだてよう」 ○ 「なつと なかよし」 ○ 「生きもの 大すき」 ○ 「あきと なかよし」 ○ 「じぶんで チャレンジ 大きくせん」 ○ 「ふゆと なかよし」 ○ 「もう すぐ 2年生」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「わくわく どきどき 2年生」 <ul style="list-style-type: none"> ・「びっくりずかん」 ○ 「大きく そだて わたしの 野さい」 ○ 「とび出せ! 町の たんけんたい」 ○ 「生きもの 大すき 大はっけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「がくしゅうずかん」 ○ 「せかいで ひとつ わたしの おもちや」 ○ 「もっと 知りたい たんけんたい」 ○ 「町の すてき つたえたい」 ○ 「これまでの わたし これからの わたし」 <ul style="list-style-type: none"> ・「みらいに むかって」 	<p>幼児期の教育との接続〈上〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「がっこう だいすき いちねんせい」 <ul style="list-style-type: none"> ・全17ページ ・「あそびが まなびに つながるひろがる」で、幼児期の教育との円滑な接続に関する内容を示している。 <p>中学年以降の教育との接続〈下〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「みらいに むかって」 <ul style="list-style-type: none"> ・全7ページ ・資料「3年生へのステップブック」で、中学年以降の教育との円滑な接続に関する内容を示している。
	148 ページ	138 ページ	

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑧本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用
方法	キャラクター・マークの工夫

		キャラクター・マークの工夫
東 書	キャラクター	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクターが、問いを投げかけたり、事象に関する気付きや今後の行動を促し、安全面への配慮をつぶやいたりしている。 ○ キャラクターが、問いを投げかけたり、参考にできる図鑑のページを紹介したりしている。 ○ 6名の児童（イラスト）が、繰り返し登場し、活動を展開している。
	マーク	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「!」「?」「♡」マークで、主な評価規準（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」）を示している。 ○ 「つながる○○（教科名）」マークで、他教科等との関連を示している。 ○ 「かつどうべんりてちょう」マークで、巻末を参照するよう示している。 ○ 「ちゅうい」マークで、安全上の配慮が必要な対象を示している。
大 日 本	キャラクター	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクターが、問いを投げかけたり、事象に関する気付きや今後の行動を促し、安全面への配慮をつぶやいたりしている。 ○ 5名の児童と先生（イラスト）が、繰り返し登場し、活動を展開している。 ○ 登場する児童や先生が気付きや疑問をつぶやくことで、思考や活動を促している。
	マーク	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「せいかつことば」マークで、語彙力の向上や言語能力の育成を図る言葉を、「きらきらことば」マークで、友だちとのスムーズな交流を支える言葉を示している。 ○ 「がくしゅうどうぐばこ」マークで、関連資料のページを示している。 ○ 「きもちマーク」で、振り返りができるようにしている。 ○ 「SDGs」マークで、身近な問題としてSDGsについて考えるよう促している。
学 図	キャラクター	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4名の児童と先生（イラスト）が、繰り返し登場し、活動を展開している。 ○ 単元ごとにキャラクターを設定し、気付きや疑問をつぶやいている。
	マーク	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学び方図かん」マークで、生活科の基本的な学習方法が分かる資料ページを参照するよう示している。 ○ 「ものしりノート」マークで、関連する資料ページを参照するよう示している。 ○ 「てあらいうがい」「やくそく」「!」マークで、安全・衛生上の注意を示している。 ○ 小単元名の前に、学習の内容に関連するマークを掲載している。
教 出	キャラクター	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2名の児童と2名の先生（写真）が、繰り返し登場し、活動を展開している。 ○ キャラクターが、「はっけんロード」の途中で発見したことや感じたことをつぶやいたり、振り返りの場面で「ぐんぐんはしご」というコーナーで学習活動の自己評価を促したりしている。 ○ キャラクターが、問いを投げかけている。
	マーク	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「サイコロ」マークで、学習活動で引き出す力（気付く・自分でできる・考える・伝える・挑戦する・自信をもつ）を示している。 ○ 「学びのポケット」マークで、巻末を参照するよう示している。 ○ 「ヒント」マークや「やくそく」マークで、学習のヒントや約束事項を示している。 ○ 二次元コードごとにマーク（「どうが」「ワークシート」「デジタルずかん」）を付けている。

【生活】

		キャラクター・マークの工夫
信 教	キ ャ ラ ク タ ー	<ul style="list-style-type: none"> ○ 5名の児童と2名の先生（イラスト）が、繰り返し登場し、活動を展開している。 ○ 登場する児童や先生が気付きや疑問をつぶやくことで、思考や活動を促している。
	マ ー ク	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元名の前に、単元の内容に関連するマークを掲載している。 ○ 「！」マークで、安全・衛生上の注意を示している。
光 村	キ ャ ラ ク タ ー	<ul style="list-style-type: none"> ○ 同じ児童と先生（イラスト）が、繰り返し登場し、活動を展開している。 ○ 資質・能力について振り返るための視点を、キャラクターの問いかけやマークで示している。
	マ ー ク	<ul style="list-style-type: none"> ○ マークで、学習内容と関連する「ひろがる せいかつ じてん」のページを示している。 ○ マークで、動画（二次元コード）の種類（健康・道具・安全・近付かない）を示している。 ○ 「もっと やって みよう」マークで、学習を広げるための資料を示している。 ○ 「SDGs」マークで、身近な問題としてSDGsについて考えるよう促している。
啓 林 館	キ ャ ラ ク タ ー	<ul style="list-style-type: none"> ○ 5名の児童（イラスト）と2名の先生（イラスト）が、繰り返し登場し、活動を展開している。 ○ キャラクターが、気付きや疑問、学び方のヒントをつぶやいている。
	マ ー ク	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元導入の「わくわく」、主な活動の「いきいき」、振り返りの「ぐんぐん」の3段階のマークで単元の流れを示している。 ○ マークで、他教科との関連を示している。 ○ マークで、考えるための学習活動の例（見付ける・比べる・例える・試す等）を示している。 ○ 「がくしゅうずかん」マークで、学習図鑑の参照ページを示している。

【生活】

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑨コミュニケーション活動を通じた他者との情報交流の設定
方法	多様な表現方法で伝え合う活動の例

	伝え合う活動の例 ※他者に伝える活動を調査（下）	表現方法
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ぐんぐん そだて わたしの 野さい」 <ul style="list-style-type: none"> ・「野さいを しゅうかくしよう」 ○ 「どきどき わくわく まちたんけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「見つけた ことを つたえよう」 ○ 「生きもの なかよし 大作せん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「生きもの の ことを ふりかえろう」 ○ 「もっと なかよし まちたんけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「分かった ことを つたえ合おう」 ○ 「つながる 広がる わたしの 生活」 <ul style="list-style-type: none"> ・「つたえたい ことを まとめよう」 ・「まちの すてきを とどけよう」 ○ 「あしたへ ジャンプ」 <ul style="list-style-type: none"> ・「自分の ことを まとめよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 折りたたみ絵本、新聞、手紙 ・ 探検マップ、<u>電子黒板</u> ・ 新聞、絵本、デジタル図鑑、巻物 ・ 探検マップ、<u>電子黒板</u>、<u>タブレット</u> ・ 新聞、パンフレット、動画、<u>電子黒板</u> ・ 絵本、デジタル紙芝居、新聞、巻物、ランキング
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末「かつどう べんりてちょう」 <ul style="list-style-type: none"> ・「まとめよう つたえよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞、折りたたみ絵本、パンフレット、ポスター、すごろく、劇、デジタルアルバム、デジタル紙芝居、デジタル図鑑
大 日 本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「生きもの はっけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「見つけた！ 生きもの の ひみつ」 ・「大きく おいしく そだつ ひみつ はっけん」 ○ 「わたしの 町 はっけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「町の キラリを あつめよう」 ○ 「町の キラリ ひろがれ」 <ul style="list-style-type: none"> ・「町の キラリを ひろげたい」 ○ 「わたし ひろがれ」 <ul style="list-style-type: none"> ・「自分 ひろがれ はっぴょう会」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動作化、観察日記、日記、<u>電子黒板</u>、<u>タブレット</u> ・ 地図、<u>電子黒板</u>、<u>タブレット</u> ・ 実演、動画、地図、ポスター、<u>電子黒板</u> ・ 折りたたみ絵本、写真、実演、<u>電子黒板</u>、<u>タブレット</u>
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末「がくしゅうどうぐばこ」 <ul style="list-style-type: none"> ・「学び方名人 はっぴょう名人」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動画・スライドショー、ポスター・新聞、紙芝居、図鑑・パンフレット、地図・すごろく、ペープサート・劇、スタンプラリー・ビンゴカード
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「まちたんけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「見つけた ことを つたえよう」 ○ 「あの 人に 会いたいな」 <ul style="list-style-type: none"> ・「しらべた ことを つたえよう」 ○ 「わたしたちの 野さいばたけ」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ふりかえろう」 ○ 「生きものと 友だち」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ふりかえろう」 ○ 「わたしたんけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「はっぴょうしよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 探検カード、クイズ、<u>電子黒板</u> ・ 新聞、ポスター、絵本、地図、作文、巻物、<u>電子黒板</u> ・ 新聞、日記、俳句 ・ 発見カード、日記、ポスター、<u>実物投影機</u> ・ ポスター、手紙
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末「学び方図かん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「はっぴょうする」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お話やクイズ、劇、紙芝居、ペープサート、新聞、ポスター

※「表現方法」の _____ は ICT 機器を示している。

【生活】

	伝え合う活動の例 ※他者に伝える活動を調査（下）	表現方法
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「めざせ 野さい作り名人」 <ul style="list-style-type: none"> ・「何を かんじたかな」 ○ 「まちが 大すき たんけんたい」 <ul style="list-style-type: none"> ・「見つけた ことを つたえ合おう」 ・「何を かんじたかな」 ○ 「めざせ 生きものはかせ」 <ul style="list-style-type: none"> ・「生きものについて つたえ合おう」 ・「何を かんじたかな」 ○ 「えがおのひみつ たんけんたい」 <ul style="list-style-type: none"> ・「えがおいっぱい はっぴょう会」 ○ 「あしたへ つなぐ 自分たんけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「何を かんじたかな」 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞、日記、<u>タブレット</u> ・探検マップ、カード ・新聞、ポスター、クイズ、動作化、観察記録、絵パズル ・ポスター、クイズ、紙芝居、探検マップ、動作化、オンラインでのインタビュー、<u>電子黒板</u>、<u>タブレット</u> ・作文
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末「学びのポケット」 <ul style="list-style-type: none"> ・「まとめよう はっぴょうしよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・クイズ、紙芝居、すごろく、ペープサート、情報機器、歌や踊り、ポスター、新聞、絵地図、本、蛇腹折りの本
信 教	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「二年目の 春」 <ul style="list-style-type: none"> ・「春の あじ」 ○ 「わたしたちが すむ 町」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ちいきの かたりべ」 ○ 「いっぱい みのって」 <ul style="list-style-type: none"> ・「だいの おせわ」 ○ 「いっぱい みのったね」 <ul style="list-style-type: none"> ・「しゅうかくいわい」 ○ 「大きく なった わたし」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ありがとう」 ○ 「おもいで いっぱい 生活科」 <ul style="list-style-type: none"> ・「みんなと すすんで やれたよ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察記録 ・紙芝居 ・手紙 ・歌、ペープサート、観察記録 ・作文 ・ポートフォリオ
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「まちを たんけん 大はっけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「はっけんした ことを つたえよう」 ○ 「おいしい やさいを そだてたい」 <ul style="list-style-type: none"> ・「気に なる ことを そうだんしよう」 ○ 「生きものと 友だち」 <ul style="list-style-type: none"> ・「大はっけんを つたえよう」 ○ 「もっと もっと まちたんけん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「まちの 大はっけんを あつめよう」 ○ 「みんなに つたえよう すてきな まち」 <ul style="list-style-type: none"> ・「しらべた ことを まとめよう」 ・「まちの すてきを つたえよう」 ○ 「広がれ わたし」 <ul style="list-style-type: none"> ・「せいちょうした ことを つたえよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・町探検マップ、<u>電子黒板</u> ・観察記録、<u>電子黒板</u>、<u>タブレット</u> ・動画、紙芝居、記録カード、<u>電子黒板</u> ・町探検マップ、<u>電子黒板</u>、<u>タブレット</u> ・壁新聞、ポスター、パンフレット ・新聞、ランキング、すごろく、<u>電子黒板</u>
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 別冊「ひろがる せいかつじてん」 <ul style="list-style-type: none"> ・「まとめ方を えらぼう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞、ポスター、パンフレット、ランキング、すごろく、巻物、絵本、紙芝居、スライドショー

※「表現方法」の_____はICT機器を示している。

【生活】

	伝え合う活動の例 ※他者に伝える活動を調査（下）	表現方法
啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「大きく そだて わたしの 野さい」 ・「わたしの 野さいを しょうかいしよう」 ○ 「とび出せ！町の たんけんたい」 ・「はっ見した ことを ふりかえろう」 ○ 「生きもの 大すき 大はっ見」 ・「はっ見した ことを つたえ合おう」 ○ 「もっと 知りたい たんけんたい」 ・「町で 見つけた すてきを 話そう」 ○ 「町の すてき つたえたい」 ・「町の すてきを つたえよう」 ・「ありがとうを つたえよう」 ○ 「これまでの わたし これからの わたし」 ・「せい長した 自分を つたえよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察カード、写真、手紙、<u>電子黒板</u> ・町探検マップ、<u>電子黒板</u> ・クイズ、劇、パズル、紙芝居、新聞、綴じる絵本 ・町探検マップ、<u>電子黒板</u>、<u>タブレット</u> ・劇、カルタ、クイズ、廊下掲示、動画、ポスター、手紙、作文、<u>電子黒板</u>、<u>タブレット</u> ・新聞、動画、ありがとうカード
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末「がくしゅうずかん」 ・「まとめよう つたえよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞、紙芝居、パンフレット、クイズ、俳句、詩、カルタ、写真や動画

※「表現方法」の_____はICT機器を示している。